

一般国道 342 号須川～真湯間が 5 月 30 日に開通します!!

砂防災害課
一関総合支局土木部

平成 20 年 6 月 14 日に発生した岩手・宮城内陸地震により被災し、現在も全面通行止めが続いている一関市厳美町の一般国道 342 号須川～真湯間(約 15km)について、**5 月 30 日に開通**する予定となりましたので、お知らせします(一部片側交互通行)。

地震により、須川～真湯間は大規模崩壊が 4 ヶ所で発生したほか、路面の地割れや隆起などが多数発生し、被災当日から全面通行止めになっています。本格的な復旧工事は、平成 21 年 3 月に始まり、工期短縮に向けた取り組みもあって、**順調に工事が進捗しました**。また、災害復旧工事に併せて、拡幅や待避所の設置等による「1.5 車線の道路整備」も実施し、**車両同士のすれ違い困難箇所の解消など、震災前よりも安全性・快適性に優れた道路**になるよう整備を進めました。

今後は、舗装や法面などの残る復旧工事を進めていきます。

5 月 30 日の開通日には、**真湯ゲート前で開通式典を開催**するほか、**須川～真湯間でのパレード**や**一つ石地区での復興記念碑除幕式**などを予定しています。また、一関市でも、開通日前に**ウォーキング**や**リレーマラソン**などのイベントを計画しているとのことです。



被災直後



平成 21 年 11 月



烏帽子の 2 地区



茂庭沢地区